

「部落差別をなくする運動」

強調旬間

7/10(日) → 7/20(水)



一人ひとりの心に 人権



ココロん
(公財)高知県人権啓発センター
マスコットキャラクター

7/19

令和4年
火

高知会館 [白鳳の間]

高知市本町5-6-42 Tel.088-823-7123

開場 ▶ 13:30

開会 ▶ 14:00

閉会 ▶ 16:00

手話
通訳
あり

入場
無料

【第49回「部落差別をなくする運動」強調旬間 啓発事業】 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または内容を変更する場合がございます。

講演	無関心でいられても 無関係ではいけない人権問題 ～インターネット上の部落差別の現状等から考える～	講師	松村 元樹 さん (公益財団法人反差別・人権研究所みえ 常務理事兼事務局長) (一社)部落解放・人権研究所理事、東大阪市人権尊重のまちづくり審議会委員、 名張市差別撤廃審議会委員、公益社団法人三重県人権教育研究協議会理事
	申込方法 定員: 150名(要申込) 申込方法: 電話・FAX・Eメールなどで、氏名、参加人数、代表者の連絡先 (日中に連絡の取れる電話番号かメールアドレス)をお知らせください。		問合せ先

「部落差別をなくする運動」強調旬間とは

高知県では、昭和44年7月10日に「同和対策事業特別措置法」が施行されたことにちなんで、7月10日から20日までを「部落差別をなくする運動」強調旬間と定めています。

- 「部落差別の解消の推進に関する法律」が平成28年12月16日から施行されました。
- 同和問題(部落差別)は、人間として幸せに生きる権利や自由(居住及び移転の自由、職業選択の自由、教育の機会均等を保証される権利、結婚の自由など)を、そこに生まれたというただそれだけの理由(本人には責任のないこと)によって侵害され、社会的不利益を受けてきた問題です。同和問題を正しく理解し、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指しましょう。

主催: 高知県・高知県教育委員会・(公財)高知県人権啓発センター

後援: NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・高知新聞社
朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局・産経新聞社・エフエム高知

